

パパイヤ王子プレゼント (MIYAZAKI Green Papaya)

食の力を活用した予防医療の実現！！
～未来の心体づくりは今の食事からをモットーに～

地域おこし協力隊
露地栽培
(青パパイヤ)

【基本情報】

- いむもと しゅうせい
- 氏名：岩本 脩成 さん (30歳)
 - 所在地：児湯郡新富町
 - 栽培品目：パパイヤ
(約50aで100本の露地栽培、4ヶ所の農場で400本)
 - 平成31年4月～令和5年3月(4年間)
新富町地域おこし協力隊に着任、移住(通常3年目のところコロナウイルスの影響で延長)
 - 趣味：宮崎市の実家で飼ってる犬と遊ぶこと

【就農の経緯】

東京の企業で再生医療の研究開発に従事していたが、東京で開催された児湯財団のイベントに参加し地域おこし協力隊の制度を知った。

故郷で自身のスキルを活かした新しいチャレンジがしたいと考え、農業経験は無いが町内の生産者等から青パパイヤの生産指導を受けスタート。

食を通して健康な身体づくりを始める手助けと町の特産品としてのブランド化、地域の活性化及び雇用の創出を目標に奮闘中。



青パパイヤ～(ワンシーズンで高さ数メートル)

【経営概要】

- ◆ 苗を購入し4月上旬植え付け。収穫は8～11月。苗は毎年植え替え。収穫後(1月頃)は霜で枯らし伐採してすき込む。
- ◆ 労働力は基本的に1人であり植え付けは町内のパパイヤ生産者5人で協力。
- ◆ 農薬、化学肥料は使用せず管理は除草作業、堆肥散布及び十分な水分のみ。摘果はせずウイルスによる被害が出た場合は伐採。
- ◆ 1本の木から50～60個のパパイヤが収穫。オーナー制度や収穫体験を実施。
- ◆ 青果、OEM加工品(パウダー、スムージー、レトルトカレー、茶、味噌、ドレッシング等)を「パパイヤ王子ブランド」でインターネット、直売所等で販売。



パパイヤ王子ブランドの加工品

【今後の取組及び課題】

◆ MIYAZAKI GREEN PAPAYAで地方から世界を元気にするために農業体験ツアーやレシピの紹介など青パパイヤの魅力を伝えるための情報発信を行う。

◆ 環境に配慮した栽培方法であり作業負担も少ないため、高齢者や新規就農者でも栽培しやすく栄養価も高い作物であるが、販路拡大が課題。